

人事総務担当者の皆様、地域の皆様へ

主催：  日本生命保険相互会社 長野支社 共催：  八十二長野銀行

後援：長野県/協会けんぽ長野支部



参加費無料「がん」と両立支援を知る」講演会

「がんや両立支援」について、どれだけ正しく知っていますか？大切なのは、がんのことを正しく知ることです。

がんの基礎知識や実体験、がんへの備え等について、「がん教育の第一人者」である中川恵一氏の解説動画の放映とがん経験者（サバイバー）による講演にてお伝えします。ぜひご参加ください。

対面開催

開催日時

2026年
10/19(月)

14:00～15:30（13:30開場）

TOiGO WEST 4F

場所

生涯学習センター 大学習室3

住所：長野市大字鶴賀問御所町1271-3

TEL：026-233-8080

プログラム

○イントロダクション

長野県健康福祉部(約10分)
長野県のがん対策について

○第1部

動画放映「おとなのためのがん教育」(約20分)
監修：東京大学医学部附属病院
放射線治療部門
顧問・病院診療医 中川 恵一氏

オンライン開催

開催日時

2026年
10/19(月)

14:00～15:30

・オンライン開催

※13：55までにはご入室ください
※Microsoft Teamsでの開催となります

招待リンクは10/16（金）にご登録いただいたメールアドレスへお送りいたします

参加方法

○第2部

がん経験者（サバイバー）による講演(約40分)
講師：益満 秀一氏（企業アクション認定講師）

○第3部

協会けんぽ長野支部(約10分)
がん医療費等の現状と各種健診活用について

「がん」と両立支援を知る」講演会 参加申込書【10/15(木)締切】

（下記項目をメールにてお送りいただいても構いません）

FAX：026-227-7550

Mail:okuno63788@nissay.co.jp

フリガナ	性別	ご連絡先	お勤め先	参加方法
お名前 (生年月日)	男性 女性 その他 無回答	携帯／勤務先		□対面 □オンライン
		メールアドレス		
(S・H 年 月 日) (西 暦		@		

※お客様にご記入いただきました個人情報は、日本生命保険相互会社（以下、当社）が取得します。なお、当社における個人情報の利用目的は以下のとおりです。
当社は、ご提供いただきましたお客様の個人情報を、次の①～③のとおり利用します。詳細については、当社ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。①「当社からの、各種商品・サービス（関連会社・提携会社のものを含む）のご案内・提供」及び「当社の業務に関する情報提供・運営管理」に必要な範囲で利用します。なお、ご案内したメール・ウェブサイトやアプリの閲覧履歴等、お客様の取引履歴等の情報を分析して、各種商品・サービスのご案内・提供（広告等の配信を含む）をさせていただく場合がございます。②関連会社・提携会社である他の保険会社（以下、同社）の代理店として取扱う保険商品の提案に必要な範囲で、同社と共同利用することがあります。③取扱職員が同社と直接代理店契約を結んだ損害保険代理店である場合、取扱職員が取扱う保険商品の提案に必要な範囲で、同社と当該職員と共同で利用します。
※品質向上のため、メール・LINEでのお客様とのやり取りを当社が確認させていただく場合がございます。

933-26-114（期限28/3）

日本生命保険相互会社 長野支社

【お問合せ先】

日本生命 長野支社 奥野
(TEL)080-2592-5071

講師紹介

第1部講師

東京大学医学部附属病院
放射線治療部門 顧問・病院診療医

中川 恵一氏



がんの緩和ケアに係る部会 座長、文部科学省 がん教育のあり方に関する検討会委員などを歴任。著作には「がんのひみつ」「コロナとがん」などがんに関する著書多数。日本経済新聞でコラム「がん社会を診る」を連載中。

第2部講師



益満 秀一氏 (企業アクション認定講師)



2023年に前立腺がんと診断される。主治医からは手術を勧められたが、治療法の選択肢が数多くあることからセカンドオピニオンなどで情報収集。自身のQOLを重視し、放射線治療を受ける。治療と仕事の両立を果たし、現在仕事への影響もほぼなく治療前と同じ企業に勤務。ヘルスケアやリテラシー向上のための研修コンテンツや動画制作も行っている。

ニッセイがん啓発プロジェクトのご紹介



日本のがん検診受診率は諸外国の中でも低位となっています。当社では、がんに関する正しい知識を持ったうえで、定期的ながん検診受診等による早期発見、罹患後の適切な治療選択等、適切な対処を行うことが重要であることを地域の皆様へお伝えするため、47都道府県との包括連携協定等に基づき、2023年度より「がん検診受診勧奨活動」に取り組んでまいりました。

2025年度は、地域の皆様へのがん啓発に関わる取り組みを「ニッセイがん啓発プロジェクト」と呼称し、「がん啓発活動」へと取り組みを進化させ、引き続き地域の課題解決に向けた社会的価値の提供に取り組んでまいりました。

2026年度は、がんの予防・早期発見から検診受診後の精密検査受診、さらに治療や治療後の生活まで伴走型で支援することを目指します。

* 出典:公益財団法人 がん研究振興財団『がんの統計 2026』(31) がん検診受診率の国際比較「乳がん検診」「子宮頸がん検診」

※ がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。